

# 「祈りの力」

～祈りによる信頼関係～

詩篇 65 : 2～8

クリスマスの時期をどのように過ごされているでしょうか。しなければならないことに追われて、落ち着いて大切なことに向き合えなくなっていないでしょうか。さて、皆さんは問題が起こった時、どう対処していますか。起きた出来事にだけ目を向け、どうして起こったか原因を考えない、そして人のせいにしてしまう……。過ぎてしまったことは仕方がない……。そうすると、次にどうやって問題を起こさないかを考えるのではなく、もう問題が起こらないためにはそのような環境にならないようにする、人間関係も断ち切る、もう関わらない、そんな解決を選んでしまいます。

## ■ 1. 祈りの力

神様に思いを言葉にして、祈りとして伝えているでしょうか。心を鎮めて神様に語ると 2 つの言葉が聞こえるはず。神様からの正しい御言葉と、これまでの生き方でできた価値観から出す答えです。ダビデはサウル王の嫉妬から命を狙われた状況においても、サウル王をそうまでさせてしまった自分自身の咎に目を向け、神様が咎を示して下さったことに感謝をし、祈りをささげています。詩篇の解釈ができなくて、ここにふさわしい文章を入れてほしいです。なくてもおかしくなければこのままで。「主を待ち望む者は新しく力を得、驚のように翼をかけて上ることができる。走ってもたゆまず、歩いても疲れぬ。」(イザヤ 40:28～31) と聖書は約束しています。自らの力や方法に頼まず、神様に頼って下さい。

## ■ 2. 神様に信頼していますか？

ユダヤ人であったダニエルは、ペルシャの捕囚の地にあっても神様を信じていたので知恵にも知識にも秀でて、敵国の王に尊敬されました。王に信頼されたダニエルの存在に怯えた大臣達はダニエルを陥れるために、王以外の者に祈りをささげることを禁じる法律を出しましたが、ダニエルは神様に祈りをささげることをやめませんでした。そして、ダニエルは獅子の洞窟に投げ込まれるという処罰を受けることになりました。しかし、神に信頼していたダニエルは獅子の洞窟に落とされても神様は必ず救って下さると信じて祈りました。「私の神は御使いを送り、獅子の口をふさいでくださったので、獅子は私に何の害も加えませんでした。それは私には罪のないことが神の前に認められたからです。」(ダニエル書 6:22) 聖書の中には艱難の中にあっても神様は問題の中から救い出して下さると信じて、考えを変えず、投げ出さず、逃げなかった例え話が多く記されています。祈らなければ神様の答えを聞くことはできません。私達は今遣わされているいる地で起こる問題に対して祈って、向き合っているのでしょうか。イエス様は「あなたがたのだれがパンを欲しがると子どもに石を与えるだろうか。魚を欲しがると蛇を与えるだろうか。まして、あなたがたの天の父は、求める物に良い物を下さるにちがいない。」(マタイ 7:7～11) と言われています。苦しい荒野を歩ん

できたかもしれません。荒野を歩んだことには意味があります。神様は全てを益として下さいます。代々継承されてきた罪によって、私達の人生に悪いことが起こるようになりました。私達の代で終わらせなければなりません。神様は問題が起こった時にだけ祈ればご利益をくれるのではありません。間違った道に進んでしまった私達を二度と誤らないように、もう傷つかないようにしたいと思っておられます。幸せになってほしいと願っておられます。心を鎮めて祈りで神様と会話をし、神様の思いを知って下さい。神様との信頼関係を大切にしましょう。

## ■ 3. 神様からの啓示を理解していますか？

聖書は神様からの言葉による啓示です。また、イエス・キリストは神の姿を現した啓示です。それらだけではなく、神様が創造した自然の中にも啓示があります。川の流れに、太陽の光に、月、星を眺めるときに神様の力を感じます。大自然の中には神様を感じる風景があります。今、素晴らしい環境にいて感謝できているのでしょうか？ 与えられた環境で喜びに目を向けてみて下さい。喜んで行えば全てうまくいきます。与えられた環境に感謝する目に変えれば全て祝福されます。神様が、今、あなたにこの環境を与えた啓示を理解しましょう。

## ■ 4. 奇跡は祈りから

神様は光を失い、真っ暗で何も見えなくなった人生に光をともしして下さい。「何も思い煩わずに、あらゆる場合に、感謝を持ってささげる祈りと願いによって、あなたがたの願いを神に知っていただきなさい。」(ピリピ 4:4-7) 私達の存在自体が奇跡ですが、神様は私達の人生にもっと素晴らしい奇跡を起こしたいと思っておられます。私達はろうそくのようなものです。神様に火をともしてもらい、自分をすり減らしながら生きています。外に出れば風で火は消えます。また、火をつけてもらうために教会に通っているのです。何度も繰り返しているうちに強い火になります。そうすると私達の火を誰かにとめずことができずようになるのです。それが神様の栄光を現すことです。

## 自分を見つめましょう

何のために神様が自分を造ったのか理解できるように神様に聞きましょう。その目的が分かると正しい方法で解決を求めることができるようになります。神様は私達が光り輝くことを望み、そして神様の用意した計画に私達を用いようとされています。神様は必ず答えて下さいます。祈りは奇跡を起こします。祈りから神様の正しい答えを聞きましょう。